



2026年2月6日

各 位

会 社 名 オンコリスバイオフーマ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浦田 泰生
(コード番号:4588)
問 合 せ 先 執 行 役 員 秦 耕 平
(TEL.03-5472-1578)

通期業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、本日公表の2025年12月期(2025年1月1日～2025年12月31日)業績につきまして、2024年12月期実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2025年12月期業績と前期実績値との差異

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	31	△1,681	△1,663	△1,684	△77.17
当期実績 (B)	28	△2,024	△2,051	△2,058	△80.00
差異額 (B-A)	△3	△343	△388	△374	—
差異率 (%)	△9.6	—	—	—	—

2. 差異の生じた理由

2025年12月期の売上高は、前期実績と比較し3百万円の減収となりました。これは、OBP-601のライセンス先である Transposon 社からの売上高が、円高により減少したためです。

また、利益面では、OBP-301の製造販売承認申請や商用製剤GMP製造などを中心に、研究開発の進展により研究開発費は前年実績を上回り、2024年12月期1,088百万円から2025年12月期1,470百万円と382百万円増加しました。

そのため、2025年12月期の販売費及び一般管理費は、研究開発費の増加を主な理由として2024年12月期1,712百万円から2025年12月期2,052百万円へ340百万円増加しました。その結果、営業損失・経常損失・当期純損失が2024年12月期と比較して拡大しています。

以 上